

2025年度全国統一防火標語



「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」



区分/年別	令和7年	令和6年	増△減	
火災件数	15	22	△7	
火災種別	建物火災	11	15	△3
	車両火災	1	1	0
	船舶火災	1		1
	林野火災			
	その他の火災	2	6	△4
焼損床面積(m ²)	20	329	△309	
死者	1		1	
負傷者	1	1	0	
主な原因	電気機器	4	3	1
	配線器具	2	1	1
	たばこ	2	7	△5
	放火(疑い含む)	1	2	1
	マッチ・ライター	1	0	1

区分/年別	令和7年	令和6年	増△減	
救急件数	7,168	7,180	△12	
主な内容	急病	4,972	5,002	△30
	交通事故	189	202	△13
	一般負傷	1,443	1,452	△9
	その他	564	524	40

連合町内会別火災発生状況			
連合/年別	令和7年	令和6年	増△減
第一地区	1	0	1
第二地区	1	2	△1
第三地区	3	1	2
第四地区	0	2	△2
第五地区	4	14	△10
第六地区	1	0	1
みなとみらい地域	5	3	2

※速報値ですので、確定したものではありません。

【1か月間の火災状況 (8月1日～8月31日)】

※8月中 合計 2 件 (建物火災: 0 件)
 みなとみらい一丁目 1 件 (船舶)
 中央二丁目 1 件 (リチウム電池)

* 消防瓦版 *

あんしん救急いざという時に備えて、3つの「あんしん」

STEP 1
しっかり備える

落下防止

STEP 2
迷ったら相談

呼吸苦、激痛などで周囲に人がいない時は迷わず119番通報しましょう

STEP 3
こんな時は119

通報時は、救急車の向かう住所から伝えましょう

周囲の方が注意

乳幼児は、好奇心で物に触れることがありますので、周囲の方は日頃から十分注意してください。

小児救急対応ガイド (熱性けいれん編)

よこはま防災 e-パーク

横浜市ケガの予防対策

#7119

ダイヤル回線・IP電話からはこちらへ **045-232-7119**

今すぐに受診すべきか
救急車を呼ぶべき **1** 番を選択

救急受診できる病院
診療所をしりたい **2** 番を選択

パソコン・スマートフォンから **救急受診ガイド** 検索

横浜市救急受診ガイド 検索

緊急性や受診の必要性を確認できます

※政府広報オンライン (救急車の利用法)

- 意識・呼吸がない (いびき呼吸・呼吸不明)
- 突然の激しい頭痛
- 交通事故 (強い衝撃を受けた)
- けいれんが止まらない
- 顔半分が動きにくい
- ろれつがまわりにくい
- その他いつもと様子違う・おかしい場合など
- 大量出血・広範囲のやけど
- 胸部・背中突然の激痛
- 物をのどにつまらせた
- 血を吐く